

研究業績リスト

(2014年10月1日～2015年9月30日)

人間基礎科学講座 (大学教育開発センター)

[人間基礎科学講座 (大学教育開発センター)]

教授：ハワード・N・ターノフ,
花渕 馨也, 森田 勲
准教授：薄井 明, 鎌田 禎子
講師：井上 貴翔, 櫻井 潤

(1) 著 書

- 1) 花渕馨也：『コモロ諸島の民話Ⅰ：ンガジジャ島方言民話／Hale za shikomori I : Shingazidja』, 小田淳一・花渕馨也・Salim Hatubou・Abdou Bacar Said (共編訳), 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 総頁数271, 2015. 3.
- 2) 花渕馨也：『コモロ諸島の民話Ⅱ：ムワリ島方言民話／Hale za shikomori II : Shimwali』, 花渕馨也・小田淳一・Salim Hatubou・Abdou Bacar Said (共編訳), 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 総頁数217, 2015. 3.

(2) 論 文

- 1) 櫻井潤：「地域医療システム開発における公民協働と財政支援：JA北海道厚生連の病院運営事業を事例として」, 『開発こうほう』(一般財団法人北海道開発協会), 2015年1月号 (No. 618), 27-31, 2014. 12.
- 2) 櫻井潤・門脇靖夫：「北海道鶴居村における居宅介護の推進事業と介護保険財政：持続可能な介護保障システムの構築に向けた市町村の取り組み」, 『北海道医療大学看護福祉学部紀要』(北海道医療大学), 第21号, 29-41, 2014. 12.

(3) その他の論文

- 1) 薄井明：「『承認の社会学的理論』に向けて—『生きづらさ』の分析のために—」, 北海道医療大学看護福祉学部紀要21, 13-27, 2014. 12. 20.
- 2) 櫻井潤：(書評)「中本悟・宮崎礼二編『現代アメリカ経済分析：理念・歴史・政策』(日本評論社) 2013年」, 『アメリカ経済史研究』(アメリカ経済史学会編), 第13号, 58-61, 2014. 12.
- 3) 櫻井潤：「アメリカの地域保険市場への連邦介入を

通した医療保険改革の実証的研究：ニューヨーク州の医療保険取引所を中心に」, 公益財団法人かんぽ財団平成26年度調査研究助成調査研究報告書, 1-64, 2015. 6.

- 4) 花渕馨也：「村の王と大人になれない者たち：コモロ諸島・ンガジジャ島における年齢と階梯制」, 第23回日本ナイル・エチオピア学会学術大会公開シンポジウム報告：アフリカから「老いの力」を学ぶ—老年文化の多様性—, JANESニューズレター, No. 22 (2015), 19-22, 2015. 4.

(4) 学会発表

- 1) 須田力・森田勲：豪雪地住民の共助に生かされる体力, 第30回寒地技術シンポジウム, 2014. 12. 4, 札幌コンベンションセンター.
- 2) 森田勲：北海道の力石について, 北海道体育学会, 話題提供発表, 2015. 5. 23, ウチダソリユーションユビキタスホール.
- 3) 井上恒志郎・山口明彦・森田勲：北海道マラソンの完走には性別やランニング経験を考慮したペース走が必要, 第70回日本体力医学会大会, 2015. 9. 20, 和歌山.

(5) 講 演

- 1) 森田勲：テクノロジーメディカルフィットネスセミナー, 2014. 10. 4, 札幌ドーム.
- 2) 森田勲：当別町ふれスポ健康講話, 11月14日, 当別町体育館.
- 3) 森田勲：石狩市筋力アップ教室(1)～(12), 石狩市, 2014. 11～2015. 2.
- 4) 森田勲：石狩市健康体力づくり講演会, 2014. 12. 10.

(6) 社会活動

- 1) 井上貴翔：北海道大学大学院文学研究科映像・表現文化論講座主催シンポジウム「映画の政治学——廣瀬純氏の仕事を中心に」(於 北海道大学) 討論者, 2014. 11.
- 2) 花渕馨也：日本文化人類学会・学会誌編集委員会委員, 2014. 4～現在.
- 3) 花渕馨也：日本島嶼学会・2015年次大会(奥尻島)・実行委員会委員, 2015. 9.

臨床福祉学科

<医療福祉政策学>

教授：鈴木 幸雄，志渡 晃一，志水 幸
准教授：佐藤 園美
講師：奥田おかり
助教：川勾亜紀奈，近藤 尚也，松本 望

<医療福祉臨床学>

教授：向谷地生良，白石 淳，大友 芳恵
准教授：長谷川 聡，巻 康弘
講師：志水 朱，今野多美子，福岡 麻紀
助教：高橋 由紀，池森 康裕

<看護福祉学教育支援室>

客員教授：佐々木敏明

(1) 著 書

- 1) 松本望：第1章－Ⅳ.在宅介護サービスの種類と支援方法，矢吹知之（編著）：認知症の人の家族支援－介護者支援に携わる人へ，ワールドプランニング，59-72，2015. 5.

(2) 論 文

- 1) 巻康弘，川勾亜紀奈，福岡麻紀，近藤尚也，大友芳恵，鈴木幸雄：相談援助実習におけるOSCE（客観的臨床能力試験）の開発～実施結果と学生アンケート調査から～，北海道医療大学看護福祉学部紀要21，2014. 12.
- 2) 近藤尚也，安井友康：北海道における障害者の余暇支援ニーズとアダプテッド・スポーツ－北海道アダプテッド・スポーツ研究会の取り組みに関する分析から－，北海道社会福祉研究35，26-33，2015. 3.
- 3) 松本望：認知症グループホームにおける虐待予防メカニズムの検証，日本社会事業大学大学院2014年度博士論文，2015. 3.
- 4) 松本望：認知症グループホームの介護職員の虐待に対する意識に影響を与える要因の検討，高齢者虐待防止研究，11（1），49-58，2015年，3.
- 5) 松本望：認知症グループホームにおける不適切なケアの予防要因の効果の検証；介護職員への質問紙調査をもとに，日本認知症ケア学会誌，14（2），464-472，2015. 7.

(3) その他論文

- 1) 松本望：在宅介護サービスの種類と支援方法，日本認知症ケア学会誌13（3），579-585，2014. 10.

- 2) 志渡晃一：大学生における睡眠の質と関連する生活習慣と精神的健康 北翔大学北方圏学術情報センタースター年報，6，39-46，2014
- 3) 志渡晃一：女性訪問介護職員の抑うつ症状とその関連要因 北海道公衆衛生学雑誌，28（2），129-134，2014
- 4) 志渡晃一：女性訪問介護職員の抑うつ症状とその関連要因－正規・非正規職員別の検討－ 北海道医療大学看護福祉学部学会誌，11，（1），37-42，2015
- 5) 志渡晃一：ひきこもり親和性に関する検討 北海道医療大学看護福祉学部学会誌，11（1），43-47，2015

(4) 学会発表

- 1) 近藤尚也，安井友康：重度心身障害者のリーチングにおける腕の動きについて，第35回医療体育研究会／第18回日本アダプテッド体育・スポーツ学会 第16回合同大会，2014. 12. 兵庫.
- 2) 松本望：不適切なケアに対する認識を向上させる要因の検討；認知症グループホームの介護職員へのアンケート調査をもとに，第22回介護福祉学会大会，東京，2014. 10.
- 3) 松本望：認知症グループホームにける虐待予防策の検討；介護職員の「意識」の向上がもたらす虐待予防効果の検証をもとに，第16回認知症ケア学会大会，北海道，2015. 5.
- 4) 松本望：認知症者の「経済的問題」に関する研究動向と課題；文献レビューをもとに，北海道医療大学看護福祉学部学会第12回学術大会，北海道，2015. 9.
- 5) 川勾亜紀奈，伊藤新一郎，畑 亮輔：相談援助実習における実習プログラム作成の現状とその関連要因－北海道における相談援助実習実施施設・機関への調査を基に，日本ソーシャルワーク学会第32回大会，東京，2015. 7.
- 6) 伊藤新一郎，畑 亮輔，川勾亜紀奈：社会福祉士養成課程における相談援助実習をめぐる構造的課題－実習指導者が実習で実施困難な事項と実習時間の延長に関する認識の分析から，日本ソーシャルワーク学会第32回大会，東京，2015. 7.
- 7) 畑 亮輔，伊藤新一郎，川勾亜紀奈：実習領域による相談援助実習の実施困難な内容とその理由－自由記述回答に対するコレスポネンス分析を用いた検討，日本ソーシャルワーク学会第32回大会，東京，2015. 7.
- 8) 池森康裕，高橋由紀，志水 朱，今野多美子：要介護高齢者の介護ニーズに関する考察－特別養護老

人ホームケアプラン調査から－ 第21回日本介護福祉教育学会, 札幌, 2014. 8

- 9) 志渡晃一: 介護支援専門員の医療連携に対する意識について 第62回日本社会医学学会総会, 札幌, 2014. 7. 3
- 10) 志渡晃一: 訪問介護職員のワーク・ライフ・バランスとその関連要因 第62回日本社会医学学会総会, 札幌, 2014. 7. 13
- 11) 志渡晃一: 女性訪問介護労働者の精神的健康と労働環境の問題 北海道看護福祉学部学会第11回学術大会, 札幌, 2014. 9. 6
- 12) 志渡晃一: 労働者のワーク・ライフ・バランスとその関連要因の経年変化 北海道看護福祉学部学会第11回学術大会, 札幌, 2014. 9. 6
- 13) 志渡晃一: ひきこもり親和性とその関連要因に関して 北海道看護福祉学部学会第11回学術大会, 札幌, 2014. 9. 6
- 14) 志渡晃一: 女性訪問介護職員の雇用形態別にみるワーク・ライフ・バランス 第26回日本産業衛生学会北海道地方会総会, 札幌, 2014. 10. 18
- 15) 志渡晃一: 医療福祉系高等教育機関に所属する学生のひきこもり親和性とその関連要因 第62回北海道公衆衛生学会, 札幌, 2014. 11. 30
- 16) 志渡晃一: 女性訪問介護労働者の抑うつと労働環境の関連 第62回北海道公衆衛生学会, 札幌, 2014. 11. 30
- 17) 志渡晃一: 女性訪問介護職員の抑うつ症状とその関連要因－正規・非正規職員別の検討－ 日本産業衛生学会・第56回産業精神衛生研究会, 札幌, 2015. 2. 7

(5) 講演

- 1) 川勾亜紀奈: 第67回北海道社会福祉主事資格認定講習会(社会福祉援助技術演習 講師), 札幌市, 2015. 6-7.

(6) 社会的活動

- 1) 近藤尚也:
北海道アダブテッド・スポーツ研究会 事務局長
北海道医療大学看護福祉学部学会 運営委員
北海道医療大学看護福祉学部学会 学術大会実行委員
公益社団法人北海道社会福祉士会 基礎研修Ⅲ 講師 2015. 6. 28
公益社団法人北海道社会福祉士会 生涯研修委員会委員
当別町介護認定及び障害支援区分認定審査会委員
- 2) 川勾亜紀奈:
北海道医療大学福祉・介護同窓会 理事

3) 志水 朱

第21回日本介護福祉教育学会 実行委員長

看護学科

生命基礎科学講座

教授: 小林 正伸, 佐々木重幸, 西 基

(1) 著書

- 1) 小林正伸: やさしい腫瘍学, 南江堂, 2014年12月.
- 2) 高橋茂樹, 西 基: STEP公衆衛生, 第13版, 海馬書房, 2015年10月.

(2) 論文

- 1) Akihito Watanabe, Masanobu Taniguchi, Yuki Kimura, Suguru Ito, Masao Hosokawa, Shigeyuki Sasaki : Efficient, effective, safe procedure to identify nonrecurrent inferior laryngeal nerve during thyroid surgery. Head Neck. published online: 20 JUN 2015 DOI: 10.1002/hed.23932.
- 2) Nishi M: Lifestyle and cancer after the Second World War in Japan. J Tumor 2014; 2 :197-201.
- 3) Nishi M: Mortality of brain tumors during childhood in Japan. J Tumor 2014; 2 :261-266.
- 4) 西 基: 神経芽腫マス・スクリーニングと1-9歳における「副腎の悪性新生物」死亡率, 日マス誌2014; 24: 275-279.
- 5) 西 基: 札幌市の公園における放火: 近代消防 2015; 53 (1): 128-131.
- 6) 西 基, 三宅浩次, 志渡晃一, 上原尚紘: 医療福祉施設職員の転職に関する因子の調査, 北方産業衛生 2015; 52: 2-7.

(3) その他論文

- 1) 小林正伸: 呼吸器・循環器疾患で使用する薬と他科の薬の注意すべき相互作用, 呼吸器・循環器達人ナース, 10-16ページ, 2014年, 2・3月号.
- 2) 小林正伸: 心不全と肝障害, 呼吸器・循環器達人ナース, 10-14ページ, 2015年, 2・3月号.
- 3) 小林正伸: がん医療よもやま話, がん看護, 20巻第3号, 354ページ, 2015年3月.
- 4) 小林正伸: がん医療よもやま話, がん看護, 20巻第4号, 456ページ, 2015年5月.
- 5) 小林正伸: がん医療よもやま話, がん看護, 20巻第5号, 537ページ, 2015年7月.

- 6) 斎藤翔太, 太田 優, 吉永美和, 手塚美智子, 花井潤師, 宮田 淳, 長 祐子, 西 基: 札幌市における神経芽細胞腫スクリーニング結果 (2013年度), 札幌市衛研年報2014: 41, 82-83.

(4) 学会発表

- 1) Akihito Watanabe, Masanobu Taniguchi, Yuki Kimura, Shigeyuki Sasaki: Endoscopic Laryngo-pharyngeal Surgery for superficial pharyngeal cancers, 13th Asia-Oceania ORL-HNS Congress, March 19-22, 2015, Taipei, Taiwan.

実践基礎看護学講座

教 授: 平 典子, 花岡眞佐子

准教授: 杉田 久子

講 師: 明野 伸次, 福井 純子

助 教: 齊藤 美沙, 新井紗樹子

(3) その他論文

- 1) 小和田淳子, 樋之津淳子, 明野伸次, 小谷俊雄, 青野由紀子, 嶋田真由美, 安田有希, 加藤美恵子: 外来通院中の関節リウマチ患者における口腔ケアに関する研究, 財団法人在宅医療助成勇美記念財団報告書, 1-15, 2015.8.

(4) 学会発表

- 1) Nami Sakuraba, Kaori Nishimura, Noriko Hira: Internet use by cancer patients in Japan for medical information, MASCC International Symposium Supportive Care in Cancer, Copenhagen, 2015.6.
- 2) 唐津ふさ, 西村歌織, 杉田久子: ドレーン・チューブ挿入部位を固定するに至るアセスメントの視点と固定方法の実際, 第34回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 3) 丸山維乃, 福井純子, 杉田久子: 救急搬送時に患者の死が予測された家族看護に関する研究の動向ー日本救急看護学会学術集会抄録集からー, 第16回日本救急看護学会学術集会, 示説発表, 大阪府, 2014.10.
- 4) 杉田久子, 西村歌織, 唐津ふさ, 福井純子: 臨床看護実践における2年目看護師の知の語りーグループインタビューの分析からー, 第34回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 5) 明野伸次, 樋之津淳子, 村松真澄: 日常的な看護行為における熟練した手の使い方の可視化, 第13回日本看護技術学会学術集会, 京都府, 2014.11.

(5) 講演

- 1) 平典子: 「事例を研究的視点でまとめるとは」, 北海道大学病院看護部3年目研修, 札幌市, 2015.7.
- 2) 平典子: 「家族看護ー渡邊式家族看護モデルを活用して」, 恵佑会病院看護部研修, 2015.11.
- 3) 平典子: 「がん患者の家族に対する支援」がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン市民公開講座, 2015.1.
- 4) 花岡眞佐子: 「北海道医療大学看護福祉学部の教育方針ー臨地実習に期待することー」, 北海道大学病院看護部臨地実習担当者研修会, 札幌市, 2015.4.
- 5) 杉田久子: 「看護過程」, 北海道看護協会 看護過程研修会, 札幌市, 2015.8.20-21.
- 6) 杉田久子: 「感染予防ー病原体から身を守ろうー」, 第38回オープンカレッジ in 北海道医療大学, 2014.11.
- 7) 福井純子: 北海道看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 看護専門職論 (キャリア発達), 札幌市, 2014年11月19日.
- 8) 福井純子: 北海道看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 看護専門職論 (看護基礎教育), 札幌市, 2014年11月20日.
- 9) 福井純子: 北海道看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 看護専門職論 (キャリア発達), 札幌市, 2015年1月27日.
- 10) 福井純子: 北海道看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 看護専門職論 (看護基礎教育), 札幌市, 2015年1月30日.
- 11) 福井純子: 「臨床倫理についてー多職種で取り組むという観点からー」, 北海道保険医会女性医師歯科医師学習会, 札幌市, 2015年1月31日.
- 12) 福井純子: 「看護倫理」, 滝川市立高等看護学院看護倫理講演会, 滝川市, 2015年2月24日.
- 13) 福井純子: 「地域包括ケアシステム構築に向けて看護管理者の人材育成」, 認定看護管理者会 北海道・東北ブロック研修会, 札幌市, 2015年7月25日.
- 14) 福井純子: 「人を育てることの重要性」, 北海道自治体病院協議会小規模病院等看護技術強化研修事業研修会 (人材育成と教育支援), 札幌市, 2015年9月3日.
- 15) 福井純子: 「看護倫理」, 滝川市立病院臨床実習指導者学習会, 滝川市, 2015年9月10日.
- 16) 福井純子: 北海道看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 看護専門職論 (看護基礎教育), 札幌市, 2015年9月23日.
- 17) 福井純子: 北海道看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 看護専門職論 (キャリア発達)

達), 札幌市, 2015年9月24日.

- 18) 福井純子「看護を語ることの大切さとテーマのつけ方」, 砂川市立病院看護職員研修 (ナラティブ研修), 砂川市, 2015年9月28日.

(6) 社会的活動

- 1) 平典子: 日本看護研究学会 評議員
- 2) 平典子: 日本看護研究学会 査読員
- 3) 平典子: 日本看護科学学会 評議員
- 4) 平典子: 日本がん看護学会 評議員
- 5) 平典子: 日本がん看護学会 査読員
- 6) 平典子: 北海道医療大学看護福祉学部学会 理事長
- 7) 花岡眞佐子: 日本看護学教育学会 評議員
- 8) 花岡眞佐子: 日本看護学教育学会 専任査読委員
- 9) 花岡眞佐子: NPO日本コンチネンス協会 教育部排泄ケア専門員認定委員
- 10) 花岡眞佐子: 北海道医療大学看護福祉学部学会 監査
- 11) 杉田久子: 日本クリティカルケア看護学会 広報委員
- 12) 杉田久子: 日本集中治療医学会 査読員
- 13) 杉田久子: 平成27年度北海道看護研究学会 研究指導者
- 14) 杉田久子: 日本看護歴史学会 第29回学術集会特別講演Ⅱ座長, 札幌市, 2015.8.
- 15) 杉田久子: 滝川市立病院看護部看護研究研修会講師, 滝川市, 2015.8.
- 16) 明野伸次: 北海道医療大学看護福祉学部学会 理事
- 17) 明野伸次: 北海道医療大学看護学科同窓会 副会長
- 18) 福井純子: 北海道看護協会認定看護管理者教育運営委員
- 19) 福井純子: 北海道臨床倫理研究会 幹事
- 20) 福井純子: 第48回日本看護学会—看護管理—学術集会準備委員会委員

地域保健看護学講座

(老年看護学)

教授: 山田 律子
准教授: 萩野 悦子
講師: 内ヶ島伸也
助 教: 吉岡 真由

(地域在宅看護学部門)

准教授: 工藤 禎子, 竹生 礼子
講師: 川添恵理子

助 教: 明野 聖子, 小原 瑞恵

(精神看護学)

准教授: 八木こずえ, 宮地 普子
助 教: 中安 隆志

(老年看護学)

(1) 著 書

- 1) 山田律子: 家族看護学を基盤とした在宅看護論Ⅱ 実践編, 日本看護協会出版会, 2014 (, 11) .
- 2) 山田律子: 臨床栄養別冊JCNセレクト10 高齢者栄養ケアUPDATE～介護予防から終末期まで栄養ケアの現在がわかる, 医歯薬出版株式会社, 2015 (, 7) .
- 3) 萩野悦子原案, 山田律子・高橋龍太郎監修: DVD 看護のための病態生理アセスメント栄養・代謝 Vol.10不眠, 医学映像教育センター, 2014 (, 11) .
- 4) 内ヶ島伸也原案, 山田律子・高橋龍太郎監修: DVD看護のための病態生理アセスメント栄養・代謝 Vol.3発熱, 医学映像教育センター, 2014 (, 11) .

(2) 論 文

- 1) 塚本容子, 花岡眞佐子, 山田律子: 道内における認知症看護認定看護師のニーズと教育課題, 北海道医療大学看護福祉学部紀要21: 53-57, 2014 (, 12) .

(3) その他論文

- 1) 山田律子: 巻頭言 認知症の人の食べる喜びを拓く ケアを目指して, 日本認知症ケア学会誌, 13 (3): 550-551, 2014 (, 10) .
- 2) 山田律子: 認知症の人の尊厳ある食事を支援するために, 介護福祉教育, 20 (1):20-33, 2015 (, 2) .
- 3) 山田律子: 未来の老年看護学教育に向けて, 日本老年看護学会誌, 20 (1): 54-58, 2015 (, 6) .

(4) 学会発表

- 1) 萩野悦子, 長瀬亜岐, 山田律子, 丸橋晋, 宮本礼子: 在宅療養するレビー小体型認知症高齢者の睡眠の特徴, 第16回日本認知症ケア学会大会, 札幌, 2015 (, 6) .
- 2) 長瀬亜岐, 萩野悦子, 山田律子, 丸橋晋, 宮本礼子: レビー小体型認知症の高齢者における食事摂取量の変動の特徴, 第16回日本認知症ケア学会大会, 札幌, 2015 (, 6) .
- 3) 辻幸美, 萩野悦子, 山田律子, 武田純子: グループホームで最期を迎えた認知症高齢者の食事に関する家族の満足度と影響要因, 第16回日本認知症ケア学会大会, 札幌, 2015 (, 6) .

- 4) 千葉由美, 山田律子, 市村久美子: 認知症類型別にみた摂食嚥下障害の関連症状の発現状況, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会, 京都, 2015 (, 9).
 - 5) 萩野悦子, 大久保抄織, 山田律子, 野村まゆみ, 武田純子: 重度認知症高齢者における日中の離床時間の変化が睡眠覚醒パターンに及ぼす影響, 第5回日本認知症予防学会学術集会, 神戸, 2015 (, 9).
 - 6) A.Nagase, R.Yamada, E.Hagino, R.Miyamoto.: Factors causing Fluctuations in dietary intake with dementia with Lewy bodies, 9thInternational Congress of the Asia Society Against Dementia, Kumamoto, 2015, September.
- (5) 講演
- 1) 山田律子: 北海道看護協会十勝支部担当研修会「認知症看護-最期まで食べる楽しみを支援するために」, 帯広市, 2014 (, 10).
 - 2) 山田律子: 模擬講義(校内説明会), 「認知症の人が輝きを取り戻すとき」, 八雲町, 2014 (, 10).
 - 3) 山田律子: プラットホーム研修会, 「認知症の人が食べる力を発揮する環境づくり」, 札幌市, 2014 (, 10).
 - 4) 山田律子: (社)北見歯科医師会 平成26年度 市民歯科健康講座, 「認知症高齢者の食支援—認知症の人の美味しく豊かな食事提供に向けて」, 北見市, 2014 (, 11).
 - 5) 山田律子: 伊予歯科医師会主催 第18回「口から食べたい」講演会, 「認知症の人の食べる喜びを支えるケア—脳機能を踏まえて」, 松前町, 2014 (, 12).
 - 6) 山田律子: 第4回認知症の人の食支援研究会, 「認知症高齢者の食支援」, 福岡市, 2014 (, 12).
 - 7) 山田律子: (社)日本認知症ケア学会北海道地域部会主催 研修会「摂食嚥下障害がある認知症の人の食事支援」, 函館市, 2015 (, 1).
 - 8) 山田律子: のほりべつケアマネ連絡会 平成26年度 2月例会, 「認知症高齢者の摂食嚥下障害と食事支援」, 室蘭市, 2015 (, 2).
 - 9) 山田律子: 第3回くりやま多職種連携フォーラム, 「高齢者・認知症の人への摂食嚥下障害—嚥下性肺炎(誤嚥性肺炎)を防ぐために」, 栗山町, 2015 (, 2).
 - 10) 山田律子: 北海道保健福祉部補助事業医療連携推進事業講演会, 「認知症高齢者の食べる喜びを支えるために—実際の事例をもとにチームで支援を導く方法」, 岩見沢市, 2015 (, 3).
 - 11) 山田律子: 釧路地域リハビリテーション推進会議研修会, 「認知症の人の食べる喜びを最期まで支援するために」, 釧路市, 2015 (, 3).
 - 12) 山田律子: 第16回日本認知症ケア学会大会, 大会長講演「認知症の人の食べる喜びを拓くケアの知」, 札幌市, 2015 (, 5).
 - 13) 山田律子: 第22回日本歯科医療福祉学会大会・総会特別講演「認知症高齢者の食支援」, 札幌市, 2015 (, 6).
 - 14) 山田律子: 北海道医療大学-サハリン州健康科学に関するシンポジウム, 「認知症の予防とケア〜G8認知症サミットを踏まえて〜」, 当別町, 2015 (, 7).
 - 15) 山田律子: 埼玉県摂食・嚥下研究会, 「認知症の人の食支援」, さいたま市, 2015 (, 7).
 - 16) 山田律子: 北海道医療大学「生涯学習事業 老いに備えるための5つの視点」, 「光輝高齢者を目指して“転ばぬ先の杖”〜老いに備えた生活環境の工夫〜」, 札幌市, 2015 (, 7).
 - 17) 山田律子: 認知症における食行動と嚥下障害 in 熊本②, 特別講演「認知症高齢者の食べる喜びを支えるケア」, 熊本市, 2015 (, 8).
 - 18) 山田律子: 第5回日本認知症予防学会学術集会, 教育講演Ⅱ「認知症高齢者の摂食・咀嚼・嚥下障害の特徴と食べる喜びを支える」, 神戸市, 2015 (, 9).
 - 19) 萩野悦子: 札幌市豊平区創造学園(高齢者大学), 「よい眠りで元気な毎日をすごす」, 札幌市, 2014 (, 10).
 - 20) 萩野悦子: 清田看護介護交流会, 「認知症高齢者の睡眠の特徴とケア」, 札幌市, 2015 (, 9).
 - 21) 内ヶ島伸也: 札幌市豊平区創造学園(高齢者大学)「認知症を知ろう・考えよう」, 札幌市, 2015 (, 6).
 - 22) 内ヶ島伸也: 北海道看護教員養成講習会「研究方法(全3回)」, 札幌市, 2015 (, 6).
- (6) 社会的活動
- 1) 山田律子: 一般社団法人日本認知症ケア学会 理事・編集委員会副委員長・大会抄録査読・地域大会実行委員・認知症ケア専門士認定試験委員・北海道地域部会委員
 - 2) 山田律子: 日本老年看護学会 理事(会計担当)・査読委員・学術集会座長
 - 3) 山田律子: 公益社団法人日本看護科学学会 評議員(社員)・学術集会抄録査読
 - 4) 山田律子: 一般社団法人日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 評議員・査読委員・学術集会抄録査読・論文表彰選考委員, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士試験問題作成委員
 - 5) 山田律子: 一般社団法人日本看護研究学会 査読委員・学術集会抄録査読・座長
 - 6) 山田律子: 特定非営利活動法人日本咀嚼学会 評議員
 - 7) 山田律子: 一般社団法人日本老年歯科医学会 査読

委員

- 8) 山田律子：高齢者の終末期医療を考える会 世話人
- 9) 山田律子：北海道臨床倫理研究会 幹事
- 10) 山田律子：専門看護師教育課程認定委員会（老人看護専門分科会）委員
- 11) 萩野悦子：一般社団法人日本認知症ケア学会 大会抄録査読・認知症ケア専門士認定委員・査読委員，将来構想・あり方委員，認知症ケア上級専門士認定委員・日本認知症ケア学会誌査読委員・認知症ケア事例ジャーナル査読委員・第16回日本認知症ケア学会大会事務局長および実行委員会委員長
- 12) 萩野悦子：日本老年看護学会 生涯学習支援委員・査読委員
- 13) 内ヶ島伸也：NPO法人認知症フレンドシップクラブ 理事
- 14) 内ヶ島伸也：北海道医療大学看護福祉学部学会 編集委員
- 15) 内ヶ島伸也：北海道医療大学看護学科同窓会 副会長
- 16) 内ヶ島伸也：北海道臨床倫理研究会 幹事
- 17) 内ヶ島伸也：一般社団法人日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士認定試験委員・認知症ケア事例ジャーナル査読委員
- 18) 内ヶ島伸也：平成27年度当別町地域ブランド開発推進委員会委員
- 19) 内ヶ島伸也：平成27年度滝川市立病院看護部「看護研究研修」講師，滝川市，2015（，8）。

（地域在宅看護学部門）

（1）著 書

- 1) 工藤禎子：第1部，在宅ケアを支える諸制度「地域保健法」，第2部，成年後見制度を利用するひとり暮らし高齢者，山田雅子編著：在宅ケア学，第2巻，在宅ケアと諸制度，p5-7，p109-114，ワールドプランニング，2015.8.
- 2) 工藤禎子：標準保健師講座編集室編：保健師国家試験問題2016年版，医学書院，pp.535-579，成人保健，2015.5.
- 3) 竹生礼子：第4章，看護計画，上田泉編：在宅看護過程演習－アセスメント・統合・看護計画から実施・評価へ，クオリティケア，2015.3.

（2）論 文

- 1) 工藤禎子：一人暮らし高齢者の地域での生活における安全の確保，老年社会科学，37（1）：36-41，2015.
- 2) 表山千里，工藤禎子：北海道の市町村で働く中堅期

保健師のワーク・ライフ・バランスへの自己評価と関連要因，日本公衆衛生看護学会誌，4（1），11-20，2015.

- 3) 井出訓，Masami Takahashi，川村三希子，竹生礼子，西村歌織，木村公美：緩和ケア認定看護師の捉えるスピリチュアリティ，日本死の臨床研究会誌，38（1），184-189，2015.

（3）その他論文

- 1) スーディ神崎和代，御厩美登里，鹿内あずさ，竹生礼子：在宅死を可能にするための在宅ケア基盤づくりの方略－フィンランドと日本の比較検討に向けての2014年度基礎調査，地域ケアリング，17（6），42-47，2015.

（4）学会発表

- 1) 佐藤明子，工藤禎子：在宅の要介護者の褥瘡予防に関する研究動向（文献レビュー），第20回日本在宅ケア学会学術集会，東京，2015.7.18.
- 2) 工藤禎子：指定集会「地域包括ケアシステムにおいて保健師が果たす役割を考える集会～保健師が見る・つなぐ・動かす地域包括ケアシステムとは～」ファシリテーター，基調報告，日本地域看護学会第18回学術集会，横浜，2015.8.1.
- 3) 佐藤明子，工藤禎子：在宅要介護3～5の訪問看護利用者の褥瘡予防状況について，北海道医療大学看護福祉学部学会第12回学術大会，札幌，2015.9.12.
- 4) スーディ神崎和代，竹生礼子，御厩美登里，鹿内あずさ：意思決定を支援する医療事前指示書－フォーカスグループによる検証，第20回日本在宅ケア学会学術集会，東京，2015.7.18.
- 5) 竹生礼子：生活機能基本チェックリスト高得点者のQOLに関連する生活と介護予防行動の要因，北海道医療大学看護福祉学部学会第12回学術大会，札幌，2015.9.12.

（5）講 演

- 1) 工藤禎子：「自治体と共同で行う高齢者の介護予防から考えること：当別町での経験」，公衆衛生大学院の役割と設置への協力体制，第3回フォーラム，北海道大学百年記念会館，2015.3.23.
- 2) 竹生礼子：「孤立死しない・させないために地域でできること」講演講師，北海道医療大学・滝川市地域包括連携事業，市民講，滝川市まちづくりセンターみんくる，2014.10.31.
- 3) 竹生礼子：「市民だからこそできるボランティア－傾聴によるホスピスケア」傾聴市民公開講演会講

師、苫小牧傾聴ボランティア・アガペーの会、苫小牧市民活動センター、2015.9.27.

- 4) 川添恵理子：「どう？わが町の地域包括ケアシステム～在宅認知症高齢者のエンドオブライフ編～」日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部第3回地方大会ワークショップ、講師、札幌かでる2・7、2015.6.27.

(6) 社会的活動

- 1) 工藤禎子：「ソーシャルキャピタルと保健活動」講義、平成26年度札幌市保健所健康企画課、健康づくりに関する研修（中堅期研修①）、2014.10.20.
- 2) 工藤禎子：「ソーシャルキャピタルと保健活動」助言者、平成26年度札幌市中堅期職員研修、健康づくりに関する研修（中堅期研修②）、2015.2.27.
- 3) 工藤禎子：「健康づくり計画策定の意義と方法」講義、平成27年度札幌市保健所健康企画課、「健康づくりに関する研修（中堅期研修①）」、2015.7.27.
- 4) 工藤禎子：日本在宅ケア学会、評議員、学会あり方委員、査読委員
- 5) 工藤禎子：日本老年社会学会、評議員、査読委員
- 6) 工藤禎子：日本地域看護学会、編集委員
- 7) 工藤禎子：日本老年看護学会、査読委員
- 8) 工藤禎子：日本公衆衛生看護学会、査読委員
- 9) 工藤禎子：日本公衆衛生学会、査読委員
- 10) 工藤禎子：日本認知症ケア学会、査読委員
- 11) 工藤禎子：千葉看護学会、査読委員
- 12) 工藤禎子：北海道公衆衛生学会、編集委員、平成26年度学術大会実行委員
- 13) 工藤禎子：当別町「とうべつ健康プラン21検討委員会」委員
- 14) 竹生礼子：北海道医療大学・滝川市地域包括連携事業、滝川市地域包括ケア研修、「地域ケア会議の実技～効果的な事例検討にする方法」講師、2015.3.2、滝川市まちづくりセンターみんくる.
- 15) 竹生礼子：苫小牧傾聴ボランティア・アガペーの会定例研修会「ホスピスボランティアとは何か」講義講師、2014.11.8、苫小牧市民活動センター.
- 16) 竹生礼子：「乳幼児とはなに」「うつってなに」講義講師、NPO法人ノーマライゼーションセンターによきによき、地域共生型パーソナルアシスタント養成講習、2014.12.4、白樺コミュニティセンター.
- 17) 竹生礼子：「在宅で療養する病気を抱える人を支援する」講義講師、NPO法人ノーマライゼーションセンターによきによき、地域共生型パーソナルアシスタントスキルアップセミナー、2015.6.9、2015.6.11、当別町共生型福祉ターミナル.

- 18) 竹生礼子：「事前指示書について考える会」市民向けワークショップファシリテーター、札幌市立大学、北海道ホームヘルスケア研究会共催、2015.1.17、札幌市南区民センター.
- 19) 竹生礼子：「事前指示書について考える会」市民向けワークショップファシリテーター、札幌市立大学、北海道ホームヘルスケア研究会共催、2015.2.1、札幌市立大学サテライトキャンパス.
- 20) 竹生礼子：北海道社会福祉施設整備選定に関する有識者会議、委員
- 21) 竹生礼子：当別町地域包括支援センター運営協議会、委員長
- 22) 竹生礼子：日本看護倫理学会、評議員
- 23) 竹生礼子：第40回日本死の臨床研究会年次大会、実行委員
- 24) 竹生礼子：第21回日本難病看護学会学術集会、実行委員
- 25) 川添恵理子：第19回JA北海道厚生連看護職病院間技術交流研修会、「在宅移行支援について」講師、2014.12.13～14、JA北海道旭川厚生病院別館講堂.
- 26) 川添恵理子：羊蹄地域ケアネットワーク研究会「退院支援の実践と課題」講師、2015.5.27、倶知安厚生病院.
- 27) 川添恵理子：「命・生活・人生に寄り添う在宅看護の魅力」北海道倶知安高校キャリア学習「ドリカムプラン」講師、2015.7.21、北海道倶知安高校.
- 28) 川添恵理子：旭川医科大学医学部看護学科修士課程在宅看護学特論「在宅看護学における高度実践看護とその課題」講師、2015.7.25、旭川医科大学.
- 29) 川添恵理子：平成27年度退院調整看護師養成研修会講師、2015.7.29、独立行政法人国立病院機構北海道東北グループ、国立病院機構仙台医療センター.
- 30) 川添恵理子：「在宅ケア推進に向けた看護の連携」公益社団法人北海道看護協会後志支部会員懇談会講師、2015.9.5、特別養護老人ホーム フルーツシャトーよいち.
- 31) 川添恵理子：公益社団法人北海道看護協会札幌第一支部講演会「在宅移行支援道場 帰ろう！自分らしい安全な場所へ～地域包括ケアシステムと認知症の理解と実際～」講師、2015.9.26、毎日札幌会館.
- 32) 川添恵理子：北海道医療大学薬学部・歯学部合同セミナー「寝たきりにさせない・させたくないコツ」講師、2015.9.27、ANAクラウンプラザ富山.
- 33) 川添恵理子：明日の在宅療養を考える会 世話人
- 34) 川添恵理子：北海道地域連携看護研究会 世話人

(精神看護学)

(1) 著 書

- 1) 中安隆志：第Ⅳ部第4章：精神障がいをもつ在宅療養者（共著），第Ⅴ部第1章：訪問看護の基本的態度と面接技術（共著），スーディー神崎和代（編）：在宅看護学講座，ナカニシヤ出版，155-164，199-204，2015（，3）。

(2) 論 文

- 1) 八木こずえ，鈴木大輔：ボーダーと自閉症スペクトラム障害の2つの特徴を併せ持つ患者の看護－ボーダーに替わる対応困難例の考察－，精神医療，76巻，75-80，2014（，10）。

(4) 学会発表

- 1) 本多健太郎，鈴木大輔，土屋由美子，八木こずえ，中島公博：入院の長期化傾向がみられる思春期・青年期ケースの特徴－退院が困難になる要因の分析を通して－第3回精神科医学会学術集会，名古屋，2014（，10）。
- 2) 柵山るみ，伊藤文美，上山ルミ子，佐藤静子，鈴木大輔，八木こずえ，中島公博：精神科外来の看護カウンセリングにおける家族支援の実例－家族介入ケースを通じての考察，全日本病院学会，札幌市，2015（，10）。
- 3) 宮地普子：認知症高齢者の生活行動の分析－A氏の事例から－，日本看護研究学会第41回学術集会，広島，2015（，8）。

(5) 講 演

- 1) 八木こずえ：ナースのためのコミュニケーション研修，札幌医科大学看護部研修，2014（，11）。
- 2) 八木こずえ：精神症状のある在宅療養者の看護 北海道看護協会，訪問看護師養成研修会，2015（，5）。
- 3) 中安隆志：北海道医療大学セミナーⅢちょっと役立つ看護の知恵第3回「うつ病をあらためて考えてみる～うつ病のことを理解しよう～」，札幌，2014（，11）。

(6) 社会的活動

- 1) 八木こずえ：日本精神保健看護学会 代議員
- 2) 宮地普子：日本看護研究学会第25回北海道地方学術集会 実行委員，2014（，11）－2015（，7）。
- 3) 中安隆志：日本精神科看護技術協会北海道支部看護研究発表会 講評，札幌，2014（，10）。
- 4) 中安隆志：北海道看護協会精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会 ファシリテーター，札幌，2015（，8）。
- 5) 中安隆志：NPO法人こころ 理事

母子看護学講座

教 授：三国 久美

准教授：伊藤 道子

講 師：遠藤紀美恵，木浪智佳子，加藤 依子

助 教：川崎ゆかり，渋谷 雅美

(1) 著 書

- 1) 加藤依子：ナーシンググラフィカ小児看護学②小児看護技術，コラム，総合病院での小児看護専門看護師の活動 救急外来を受診する子どもと家族を支える，p26，メディカ出版，2015，1。
- 2) 伊藤道子訳：第7章 複数の真実と留意すべき点，Riessman, C.K.／大久保功子・宮坂道夫監訳，人間科学のためのナラティブ研究法，342-378，クオリティケア，2014，10。

(2) 論 文

- 1) 木浪智佳子，三国久美，川合美奈，畑江郁子：重症心身障害児施設に勤務する看護師の研修の実態－第1報－受講の有無と未受講者のニーズ－，北海道医療大学看護福祉学部学会誌，11，11-17，2015，3。
- 2) 川合美奈，三国久美，佐鹿孝子：父親の育児休業取得に関する文献検討，北海道医療大学看護福祉学部学会誌，11，69-76，2015，3。
- 3) 寅嶋静香，遠藤紀美恵，澤田優美：産後コンディショニングケア活動による心身への影響およびケア継続性の実態調査に関して 北海道母性衛生学会誌，44，1，17-24，2015。

(4) 学会発表

- 1) Noriko Okubo, Motoko Okamitsu, Kumi Mikuni, Taiko Hirose, et.al: Program evaluation: NCAST vs EEP, The 6th International Conference on Community Health Nursing Research, Seoul KOREA, 2015.8.
- 2) Kumi Mikuni, Sakae Saito, Yumi Sawada, Chikako Kinami, Yukari Kawasaki, Miho Kusanagi, Taiko Hirose: Work/life balance and mother-child interaction of working mothers with infants at nursery school, The 6th International Conference on Community Health Nursing Research, Seoul KOREA, 2015.8.
- 3) 大久保功子，三国久美，澤田優美，草薙美穂，齋藤早香枝他：プログラム評価：NCASTとEEPP，乳幼児保健学会第9回学術集会，2015，9。
- 4) 木浪智佳子，三国久美，川合美奈，畑江郁子：重症心身障害児施設に勤務する看護師の研修の実態－受講者の満足と未受講者のニーズ－，北海道医療大学

- 看護福祉学部学会第12回学術集会, 2015, 9.
- 5) 遠藤紀美恵、渋谷雅美、吉藤美幸、澤田優美、福島眞里: Infant Care Support for mother Provided by University Nursing Faculty members in Hokkaido, 第11回ICMアジア太平洋地域会議・助産学術集会, 横浜市, 2015, 8.
- 6) 寅嶋静香、遠藤紀美恵、澤田優美: メンタルヘルスの向上を導く手法介入による産後女性への健康増進支援の一提案～事例報告を基に～, 北海道母性衛生学会, 2015, 9.

(5) 講演

- 1) 三国久美: 北海道看護協会札幌第4支部, 臨床における看護研究, 北海道看護協会, 2014, 12, 6.
- 2) 三国久美: 看護職員研修「臨床における看護研究」, 江別谷藤病院, 2015, 6, 23.
- 3) 加藤依子: 北海道看護協会研修事業, 小児の発達段階とプレパレーション研修, 北海道看護協会, 2015, 1, 9.
- 4) 加藤依子: 特定非営利活動法人ノーマライゼーションセンターによきによき, 当別町ファミリー・サポート・システム スキルアップ講座「乳幼児の心身の発達と関わり」, 当別町共生型地域福祉ターミナル, 2015, 3, 24.
- 5) 加藤依子: 室蘭市保育士会講演会「保育保健の基礎知識」, 室蘭, 2015, 8, 18.

(6) 社会的活動

- 1) 三国久美: 日本看護科学学会, 代議員
- 2) 三国久美: 日本看護研究学会, 評議員・査読委員
- 3) 三国久美: 乳幼児保健学会, 理事
- 4) 三国久美: 日本看護研究学会, 北海道地方会, 役員
- 5) 三国久美: 北海道公衆衛生学会, 評議員・査読委員
- 6) 三国久美: 平成27年度江別市立病院「看護実践実践コース研修」講師
- 7) 三国久美: 平成26・27年度JCHO北海道病院「看護研究」講師
- 8) 木浪智佳子: 平成27年度北海道済生会西小樽病院・みどりの里「看護管理者研修」講師
- 9) 加藤依子: 平成27年度小児看護専門看護師事例検討会東日本地区事務局
- 10) 加藤依子: 小児・周産期ケア検討会, ケア検討会講師
- 11) 加藤依子: 平成26・27年度KKR札幌医療センター「看護研究」支援
- 12) 伊藤道子: 北海道母性衛生学会, 幹事総務
- 13) 伊藤道子: 北海道公衆衛生学会, 評議員
- 14) 伊藤道子: 北海道看護協会, 学会委員

- 15) 伊藤道子: 平成27年度北海道看護研究学会, 研究指導
- 16) 遠藤紀美恵: 看予備「看護・医療系 受験説明会」講師, 2015, 6.
- 17) 遠藤紀美恵: 北海道根室高等学校「出前授業」講師, 2015, 6.
- 18) 遠藤紀美恵, 木浪智佳子, 加藤依子, 川崎ゆかり, 渋谷雅美: 北海道丘珠高校「高大連携授業」講師, 2015, 8.

成人看護学講座

教授: 野川 道子, 佐々木栄子

講師: 唐津 ふさ, 西村 歌織, 神田 直樹

助教: 高木 由希, 伊藤加奈子, 鈴木菜緒香

(2) 論文

- 1) 伊藤千春, 野川道子: 2型糖尿病患者の病気の不確かさと関連要因, 北海道医療大学看護福祉学部学会誌, 11(1), 27-35, 2015, 3.
- 2) 井出訓, Masami Takahashi, 川村三希子, 竹生礼子, 西村歌織, 木村公美: 緩和ケア認定看護師の捉えるスピリチュアリティ, 死の臨床, 38(1), 184-189, 2015, 6.

(3) その他論文

- 1) 野川道子: 特集: 第7回日本慢性看護学会学術集会記録1, 慢性看護における高度実践看護師教育プログラム(シンポジウムIより)まとめ, 日本慢性看護学会誌, 7(2), 69, 2013, 5.
- 2) 神田直樹: 看護の質を高めるためには新人看護職員の「あれ?おかしい?」を吸い上げよう, ナースマネジャー, 16(8), 14-18, 2014, 10.
- 3) 神田直樹: 深部静脈血栓症(DVT)～予防によるデメリットを見逃さない, 呼吸器・循環器達人ナース, 36(5), 9-13, 2015, 8.

(4) 学会発表

- 1) 唐津ふさ, 西村歌織, 杉田久子: ドレーン・チューブ挿入部位を固定するに至るアセスメントの視点と固定方法の実際, 第34回日本看護科学学会学術集会, 2014, 11.
- 2) 杉田久子, 西村歌織, 唐津ふさ, 福井純子: 臨床看護実践における2年目看護師の知の語り グループインタビューの分析から, 第34回日本看護科学学会学術集会, 2014, 11.
- 3) Kawamura M, Yamada F, Ishioka A, Kojima E, Tamura S, Shiraishi N, Nishimura K, Narita K, Takigawa

C.: Providing and sharing information and consultations for cancer treatment and care in the city street, 14th Congress of the European Association for Palliative Care, 2015,5.

- 4) 川奈部理美, 田中真理, 鎌田有美子, 香西慰枝, 神田直樹: 一般病棟で急変の徴候を察知するために必要な観察の視点-集中治療部へ緊急入室した患者の後ろ向き調査より-, 第42回日本集中治療医学会学術集会, 東京, 2015.

(5) 講演

- 1) 野川道子: よくわかる講座「高度実践看護師の認証」, 日本医工学治療学会第31回学術大会, 広島, 2015, 3.
- 2) 野川道子, 本庄恵子, 東めぐみ, 長谷佳子, 柏崎純子, 鶴澤久美子: 交流集会Ⅵ, 慢性看護のコア・コンセプト(その1)-慢性看護学に共通する核となる内容と学問領域の検討-, 第9回日本慢性看護学会学術集会, 高槻市, 2015.7. (日本慢性看護学会誌, 9(1), p. A47, 2015)
- 3) 東めぐみ, 長谷佳子, 柏崎純子, 鶴澤久美子, 本庄恵子, 野川道子: 交流集Ⅷ, 慢性看護のコア・コンセプト(その2)-慢性看護領域における高度な実践の検討-, 第9回日本慢性看護学会学術集会, 高槻市, 2015.7. (日本慢性看護学会誌, 9(1), p. A49, 2015)
- 4) 塚本容子, 野川道子, 石角鈴華, 渡辺美和: 交流集会37, ナースプラクティショナー(NP)と医師の効果的な協働における課題とその解決への方策, 第34回日本看護科学学会学術集会, 名古屋, 2014.12.
- 5) 佐々木栄子: 第9回日本慢性看護学会学術集会 シンポジウム「慢性病をもつ人の生活を支える技の開発」シンポジスト, 「縮み揺れ動く自己概念を持つパーキンソン病療養者の生活を支える技」-サポートプログラム実践を通して考える-, 2015, 7, 5.

(6) 社会的活動

- 1) 野川道子: 日本慢性看護学会 理事
- 2) 野川道子: 日本NP教育大学院協議会 理事
- 3) 野川道子: 日本看護科学学会 和文誌専任査読委員
- 4) 野川道子: 日本難病学会誌 査読員
- 5) 野川道子: 日本看護系大学協議会 高度実践看護師教育課程認定委員会委員, プライマリケア看護専門分科会 委員長
- 6) 野川道子: 日本看護系大学協議会 高度実践看護師制度推進委員会 委員
- 7) 野川道子: 日本看護協会 専門看護師制度委員会

委員長

- 8) 佐々木栄子: 日本難病看護学会 理事
- 9) 佐々木栄子: 日本慢性看護学会 評議員
- 10) 佐々木栄子: 北祐会神経内科病院「看護研究」指導
- 11) 佐々木栄子, 野川道子, 唐津ふさ, 西村歌織, 神田直樹, 高木由希, 伊藤加奈子: 第21回日本難病看護学会学術集会 企画委員
- 12) 西村歌織: NPO法人市民と共に創るホスピスケアの会 がん患者・家族のための情報提供支援「ちえのわ」企画・運営
- 13) 神田直樹: 日本クリティカルケア看護学会 評議員
- 14) 神田直樹: 日本クリティカルケア看護学会 査読員
- 15) 神田直樹: 日本集中治療医学会看護部会北海道地区委員
- 16) 神田直樹: 日本集中治療医学会集中治療看護師検討委員会 委員
- 17) 神田直樹: 北海道集中治療医学会看護部会 役員
- 18) 神田直樹: 北海道循環器看護研究会 役員
- 19) 神田直樹: 北海道専門看護師の会 会長
- 20) 神田直樹: 札幌山の上病院「看護倫理研修」, 講師, 2014, 10.
- 21) 神田直樹: 岩見沢市立病院 新入職者研修「看護倫理」, 講師, 2015, 4.
- 22) 神田直樹: 札幌医科大学附属病院看護部「看護研究研修」, 講師および助言, 2015, 5.
- 23) 神田直樹: 日総研出版セミナー 看護倫理の基本と教え方・根付かせ方, 講師, 札幌, 2015, 8.
- 24) 神田直樹: 市立函館病院看護部「看護倫理研修会」, 講師, 2015, 8.
- 25) 高木由希: H27年度国立病院機構北海道医療センター看護研究支援, 札幌市
- 26) 高木由希: H27年度国立病院機構北海道医療センター「看護研究方法」講師, 2015, 6. 札幌市

臨床看護学講座

教授: 塚本 容子

講師: 高橋 久江, 長谷 佳子

助教: 櫻庭 奈美

(2) 論文

- 1) 塚本容子: 道内における認知症看護認定看護師のニーズと教育課題, 北海道医療大学看護福祉学部紀要(1340-4709) 21号 Page53-57, 2014.

(3) その他の論文

- 1) 塚本容子: カテーテル関連血流感染予防における

ニードルレスコネクターの役割 グローバルパス
ベクティブと臨床における教育, 日本環境感染学会
誌 (1882-532X) 30巻Suppl. Page184, 2015.

- 2) 塚本容子: グルコン酸クロルヘキシジン浴について, INFECTION CONTROL, Vol.24 (9), 882-886, 2015.
- 3) Mary Lou Manning, Russell Olmsted, 森澤雄司, 満田年宏, 塚本容子: TeamSTEPPS®から多職種連携を考える, INFECTION CONTROL, Vol.24 (9), 796-800, 2015.

(4) 学会発表

- 1) 塚本容子, 野川道子, 石角鈴華, 渡辺美和: ナースプラクティショナー (NP) と医師との効果的な協働における課題とその解決への方策, 第34回日本看護科学学会学術集会, 名古屋, 2014.11.
- 2) 塚本容子: チームで行う感染対策強化のための戦略的ツール, 第30回 環境感染学会, 2015.2.
- 3) 塚本容子: プライマリ・ケアNPの教育と活動, そのアウトカム, 第5回プライマリ・ケア連合学会学術集会, 2015.6.
- 4) 筆村望, 炭田雪乃, 横田広子, 長谷佳子: SMBGグラフと活動計量を活用した療養支援-高齢者看護の1事例-, 第19回北海道糖尿病看護研究会, 札幌, 2014.10.
- 5) 炭田雪乃, 筆村望, 横田広子, 長谷佳子, 吉野夕香, 高橋伸彦, 森谷満, 井出肇, 辻昌宏: 地域包括支援センターとの連携によりBOT可能となった認知症高齢者と家族の支援, 第48回日本糖尿病学会北海道地方会, 札幌, 2014.11.
- 6) 横田広子, 筆村望, 炭田雪乃, 長谷佳子, 高橋伸彦, 森谷満, 井出肇, 辻昌宏: 糖尿病患者の体重変化と血糖コントロールの関連について-体組成計データの追跡調査による分析-, 第48回日本糖尿病学会北海道地方会, 札幌, 2014.11.
- 7) 長谷佳子: A病院の看護師がとらえる外来看護支援ニーズの分析, 第2回日本CNS看護学会学術集会, 東京, 2015.6.
- 8) 今戸美奈子, 本城綾子, 竹川幸恵, 藤原由子, 伊藤史, 長谷佳子, 土居洋子: 在宅酸素療法患者における酸素流量調整のケアプロトコルの検証, 第9回日本慢性看護学会, 大阪, 2015.7.
- 9) 野川道子, 本庄恵子, 東めぐみ, 長谷佳子, 柏崎純子, 鶴沢久美子: 慢性看護のコア・コンセプトその1-慢性看護学に共通する核となる内容と学問領域の検討-, 第9回日本慢性看護学会, 大阪, 2015.7.
- 10) 東めぐみ, 長谷佳子, 柏崎純子, 鶴沢久美子, 本庄恵子, 野川道子: 慢性看護のコア・コンセプトその

2-慢性看護領域における高度な実践の検討-, 第9回日本慢性看護学会, 大阪, 2015.7.

(5) 講演

- 1) 塚本容子: 感染症における患者の人権, 石川県立看護大学付属キャリア支援センター, 2015.2.
- 2) 塚本容子: 高度実践看護師の役割開発, 山形大学医学部看護学科・山形県立保健医療大学看護学科合同FD, 2015.2.
- 3) 塚本容子: 患者安全は医療感染予防から: エビデンスに基づいた感染予防, 市立室蘭総合病院, 院内教育講演, 室蘭, 2015.3.
- 4) 塚本容子: 患者・スタッフ教育を効果的に: 行動変容理論を用いての感染予防・管理の実践, 第9回旭川感染管理ネットワーク, 旭川, 2015.4.
- 5) 塚本容子: 患者中心の医療提供のために-薬物療法における看護師の役割-, 札幌, 第1回看護師の為の臨床薬理学会 in 北海道, 2015.7.
- 6) 長谷佳子: 千歳市教育委員会主催「一病息災で健やかに過ごそう」生涯学習講座講師, 千歳, 2015.9.17.
- 7) 長谷佳子: NPO法人太平百合が原ブリッジ主催「一病息災で健やかに過ごそう-慢性疾患との付き合い方-」生涯学習講座講師, 札幌, 2015.9.25.

(6) 社会活動

- 1) Yoko Tsukamoto: International Council of Nursing, HIV-AIDS Network Advisory.
- 2) Yoko Tsukamoto: UNAIDS, Asia Pacific Region Consultant.
- 3) Yoko Tsukamoto: The Nurse Practitioner Journal, International Editorial Advisory Board.
- 4) 塚本容子: 戦略的大学連携支援事業連絡調整会議構成員およびワーキンググループメンバー.
- 5) 塚本容子: 環境感染学会, 国際委員会, 委員長.
- 6) 塚本容子: 看護師の為の臨床薬理学会 in 北海道 (PEACH), 代表世話人.
- 7) 長谷佳子: 日本慢性看護学会 評議員.
- 8) 長谷佳子: 日本慢性看護学会 慢性看護あり方検討会ワーキンググループ委員.
- 9) 長谷佳子: 日本慢性看護学会 編集委員.
- 10) 長谷佳子: 慢性疾患看護専門看護師研究会 会長.
- 11) 長谷佳子: 日本看護協会 認定看護師委員会 慢性呼吸器疾患看護分野委員 2013.11~2015.10.
- 12) 長谷佳子: 第21回日本難病看護学会学術集会 企画委員
- 13) 櫻庭奈美: がんプロフェッショナル養成プランがん看護インテンシブコース担当者.